



穴栗総合病院

土木部 未登記市有地2030件や市営住宅使用料滞納の早期解決。

水道局 山崎市民局内区画整理予定区域の下水道整備の早期完成に議論集中。

教育委員会 複式学級解消の為の適正規模化、全国学力テストの結果公開問題、高度な科学社会に向かう理科予算の充実等。

消防本部 30万人規模の消防広域化が進められる中、市内北部域の緊急搬送に多くの意見。

総合病院 医師不足について神戸大学以外の3大学に呼びかけ確保に努力中。医療過疎地域である穴栗市であっても、地域の個人医院との分担・棲み分けが必要であり、連携を模索中。

**第39号議案
平成19年度一般会計決算**

反対討論 岡前 治生

市営住宅使用料の滞納が対前年比26%増加、合併前の千種町分は早急な対応が必要。また、し尿汲取り委託業者水増し請求があったことも判明。市民から批判の多かった新庁舎建設が強化され、地域情報通信基盤整備事業で全市光ファイバー敷設方式がとられたが、山崎町の中心部はNTTにより既に光ファイバーは敷設されており、二重投資とも言える。

福祉部に人権推進課が設置さ

れ人権相談室が常設されているが、同和対策事業は一般施策対応となっており、人権擁護委員の対応で十分。また、障害者支援法が施行され、応益負担制度の導入により障害者に大きな影響を与えている。障害者支援法は廃止し応益負担は中止すべきです。

総事業費10億円の庄能上牧谷バイパス

や総事業費18億円のトンネル工事を伴う農免道路は、その見直しを強く求めます。

姫路市やたつの市のあいまいな態度のまま強行されているにしまりま環境事務組合によるゴミ処理施設は、両市の対応によつては過大な施設になることは確実で、施設の発注にも問題があります。

さらに公金横領の疑いの高いし尿券問題も絡んでおり、以上



カヌー場として整備中の音水湖

の理由により反対いたします。

賛成討論 藤原 憲男

特に反対意見のあったし尿券にかかる不正事案については、市の事務・会計処理や監査方法に一部不備があったことは認めざるを得ないものの、業者が故意の意思をもってした犯罪行為には、管理・監督は到底及ばないものです。不正・不都合の発覚は捜査当局の厳正な解明に委